

# 株主の皆様へ

第3期中間事業報告書  
(平成16年4月1日～平成16年9月30日)



# JFE

JFEグループは  
常に世界最高の技術をもって社会に貢献します。

JFE ホールディングス 株式会社

平素は、株主の皆様には、一方ならぬご支援をいただきまして、誠に有難く心から御礼申し上げます。

さて、当社は、平成16年9月30日をもって、第3期上半期を終了いたしましたので、ここに事業の概況をご報告申し上げます。

## ●グループの業績

当上半期のわが国経済は、民間設備投資の増加に加え、個人消費も緩やかに増加する等、景気は堅調に回復してまいりました。

このような経済環境の中で、JFEグループは、平成15年度から平成17年度までの事業運営の指針である第1次中期経営計画を着実に実行することにより、グループ全体での収益拡大に取り組んでまいりました。

鉄鋼事業（JFEスチール株式会社）におきましては、世界的な景気回復を背景とする堅調な鋼材需要のもと、販売数量は高水準で推移し、価格につきましても、高付加価値製品比率の向上を含め改善を進めましたことから、連結売上高は1兆1,144億円と前年同期に比べ増収となりました。連結経常利益につきましても原料価格上昇の影響はあるものの、販売数量増加、価格改善およびコスト削減により、1,911億円と前年同期に比べ大幅な増益となりました。



会長 江本寛治



社長 下垣内洋一

代表取締役会長  
(Co-CEO)

江本寛治

代表取締役社長  
(Co-CEO)

下垣内洋一

エンジニアリング事業（JFEエンジニアリング株式会社）におきましては、固定費を中心とするコスト削減等の懸命な収益改善活動に取り組んだものの、下期に売上が集中するという事業特性に加え、市況悪化の影響により、連結売上高は1,024億円、連結経常損失は70億円となり、前年同期を下回りました。

都市開発事業（JFE都市開発株式会社）におきましては、分譲マンション事業等が順調に推移したことにより、連結売上高は102億円、連結経常利益は6億円と、前年同期に比べ増収増益となりました。

LSI事業（川崎マイクロエレクトロニクス株式会社）におきましては、デジタルカメラ向け製品の売上が伸び悩んだことに加え、液晶パネルおよび携帯電話市場が調整局面に入ったことにより、連結売上高は185億円、連結経常利益は15億円と、前年同期に比べ減収減益となりました。

以上の結果、当社単体業績等と合わせ、当上半期における連結売上高は1兆2,370億円、連結営業利益は1,861億円、連結経常利益は1,857億円となり、前年同期に比べ増収増益となりました。

なお、グループの財務体質の改善とバランスシートの透明性確保のために、「固定資産の減損に係る会計基準」（減損会計）を当期より適用することといたしました。これに伴い、固定資産減損損失740億円を特別損失として計上いたしましたことから、連結での税金等調整前中間純利益は817億円となり、連結中間純利益は341億円となりました。

## ●当社単体の業績

当社の営業収益は、事業会社からの経営管理料等により34億円となりました。また経常利益は4億円となり、中間純利益は2億円となりました。

なお、当期の中間配当につきましては、業績の動向および内部留保の状況等を勘案し、これを実施しないことといたしました。株主の皆様には、なにとぞご了承賜りますようお願い申し上げます。

## ●今後の見通し・課題

今後のわが国経済は、国内民間需要が堅調に推移していることから、景気回復基調が続くものと思われまます。

このような状況のもとで、JFEグループは、第1次中期経営計画の着実な遂行により、経常利益や借入金・社債等残高をはじめ多くの財務目標について、平成16年度において前倒しの達成が可能と見込んでおります。今後は、将来にわたる成長を確かなものにするために、収益基盤および財務基盤の強化に努めてまいります。

各事業におきましては、事業の環境と特性に応じた諸施策を展開してまいります。

鉄鋼事業（JFEスチール株式会社）におきましては、国内、輸出とも引き続き堅調な需要環境の中で、技術優位性を有するオンリーワン、ナンバーワン商品の構成割合の拡大を通じて収益向上を図ってまいります。さらにグローバル戦略として、海外の鉄鋼会社との中長期的な提携関係に加え、今後の需要増加が見込まれる中国市場への取り組み等により、安定的な収益の確保を図ってまいります。また、鉄鋼原料に関しては、新規鉱山開発への投資を積極的に推進し、原料の長期的かつ安定的な確保およびコスト負担の抑制をめざしてまいります。

エンジニアリング事業（JFEエンジニアリング株式会社）におきましては、今後も厳しい受注環境が続くと思われまますが、マネジメントの更なる改善や固定費削減による組織の効率化に引き続き取り組むとともに、主力商品のシェア拡大、新規市場の開拓、新規商品の市場投入等を強化してまいります。また、平成16年4月に発足した「国際事業センター」において、厳格なリスク管理と採算管理のもと、海外大型プロジェクトの受注に取り組んでまいります。

都市開発事業（JFE都市開発株式会社）におきましては、大規模社有地開発である「横浜山の内開発プロジェクト」において、超高層マンション「コットンハーバータワーズ」の販売活動を積極的に推進するとともに、首都圏を中心とする高品質で独自性の高い分譲マンション事業に引き続き取り組んでまいります。

LSI事業（川崎マイクロエレクトロニクス株式会社）におき

ましては、デジタル家電向け製品の販売数量の減少が見込まれる中、国内、アジアおよび中東のマーケットにおいて新規開発案件の受注を積極的にすすめてまいります。

さらに環境保全につきましても、引き続き万全の対策を講じるとともに、企業に要請されている社会的責任の遂行はもとより、広く社会の理解と共感を得る企業活動を推進してまいります。

JFEグループは、様々な課題に全力で取り組み、グループ全体としての企業価値の向上を図り、21世紀のエクセレントカンパニー集団として更なる発展をめざしてまいります。

株主の皆様におかれましては、変わらぬご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

# JFEホールディングス 財務諸表 (連結)

## ●事業の種類別セグメント情報

(自 平成16年4月1日  
至 平成16年9月30日)

## ●中間連結貸借対照表 (要旨)

(平成16年9月30日現在)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)	百万円	(負債の部)	百万円
流動資産	1,128,171	流動負債	1,311,813
現金及び預金	71,665	支払手形及び買掛金	372,028
受取手形及び売掛金	401,960	短期借入金	382,934
棚卸資産	530,530	コマーシャル・ペーパー	79,000
繰延税金資産	38,896	一年内償還社債	100,000
その他	86,575	その他	377,850
貸倒引当金	△ 1,457	固定負債	1,474,932
固定資産	2,469,614	社 債	411,000
有形固定資産	1,879,360	新株予約権付社債	100,000
建物及び構築物	513,426	長期借入金	666,793
機械装置及び運搬具	789,537	退職給付引当金	137,987
土地	524,783	特別修繕引当金	46,724
建設仮勘定	30,321	その他	112,426
その他	21,290	負債合計	2,786,746
無形固定資産	60,442	(少数株主持分)	
投資その他の資産	529,811	少数株主持分	36,257
投資有価証券	341,849	(資本の部)	
繰延税金資産	87,230	資本金	100,000
その他	120,866	資本剰余金	606,363
貸倒引当金	△ 20,134	利益剰余金	72,856
繰延資産	62	土地再評価差額金	14,331
		其他有価証券評価差額金	38,592
		為替換算調整勘定	△ 51,901
		自己株式	△ 5,398
		資本合計	774,844
資産合計	3,597,848	負債、少数株主持分及び資本合計	3,597,848

## ●中間連結損益計算書 (要旨)

(自 平成16年4月1日  
至 平成16年9月30日)

科 目	金 額
(経常損益の部)	百万円
営業損益の部	
売上高	1,237,004
営業費用	1,050,894
営業利益	186,110
営業外損益の部	
営業外収益	27,810
営業外費用	28,183
経常利益	185,737
(特別損益の部)	
特別利益	9,708
特別損失	113,733
税金等調整前中間純利益	81,712
法人税、住民税及び事業税	64,938
法人税等調整額(益)	17,229
少数株主損失	155
中間純利益	34,158

## ●中間連結キャッシュ・フロー計算書 (要旨)

(自 平成16年4月1日  
至 平成16年9月30日)

科 目	金 額
(百万円)	
営業活動によるキャッシュ・フロー	128,446
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 44,863
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 89,600
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,379
現金及び現金同等物の減少額	△ 4,637
現金及び現金同等物の期首残高	77,178
連結範囲の変更等による増減額	△ 1,098
現金及び現金同等物の中間期末残高	71,442

	鉄鋼事業	エンジニアリング事業	都市開発事業	LSI事業	計	消去又は全社	連結
外部顧客に対する売上高	1,107,586	101,499	9,407	18,510	1,237,004	—	1,237,004
セグメント間の内部売上高又は振替高	6,838	937	831	—	8,606	△ 8,606	—
売上高計	1,114,424	102,437	10,238	18,510	1,245,611	△ 8,606	1,237,004
営業費用	920,430	112,179	9,529	16,925	1,059,065	△ 8,171	1,050,894
営業利益	193,994	△ 9,742	708	1,585	186,545	△ 435	186,110
経常利益	191,169	△ 7,047	678	1,567	186,367	△ 630	185,737

# JFEホールディングス 財務諸表 (単独)

## ●中間貸借対照表 (要旨)

(平成16年9月30日現在)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)	百万円	(負債の部)	百万円
流動資産	238,570	流動負債	122,240
現金及び預金	1,212	コマーシャル・ペーパー	79,000
営業未収入金	439	その他	43,240
短期貸付金	194,570	固定負債	352,336
その他	42,347	社 債	90,000
固定資産	1,070,745	新株予約権付社債	100,000
有形固定資産	96	長期借入金	160,000
無形固定資産	115	社債発行差金	2,336
投資その他の資産	1,070,532	負債合計	474,576
関係会社株式及び出資金	824,445	(資本の部)	
長期貸付金	246,042	資本金	100,000
その他	45	資本剰余金	725,554
繰延資産	75	資本準備金	725,458
		其他資本剰余金	95
		利益剰余金	11,265
		中間未処分利益	11,265
		自己株式	△ 2,006
		資本合計	834,813
資産合計	1,309,390	負債及び資本合計	1,309,390

## ●中間損益計算書 (要旨)

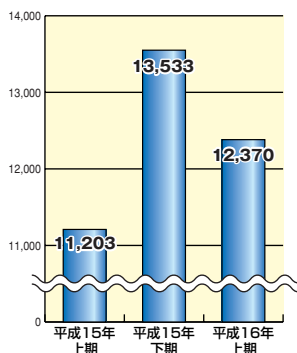
(自 平成16年4月1日  
至 平成16年9月30日)

科 目	金 額
(百万円)	
(経常損益の部)	
営業損益の部	
営業収益	3,468
営業費用	3,020
営業利益	448
営業外損益の部	
営業外収益	4
営業外費用	15
経常利益	437
税引前中間純利益	437
法人税、住民税及び事業税	△ 327
法人税等調整額(損)	491
中間純利益	273
前期繰越利益	10,991
中間未処分利益	11,265

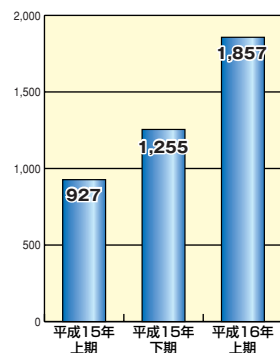
(単位：億円)

(平成16年9月30日現在)

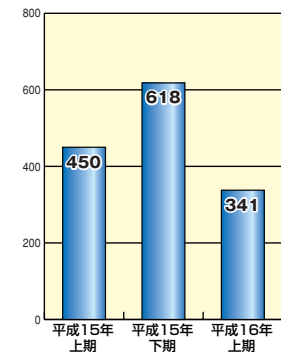
## ●売上高



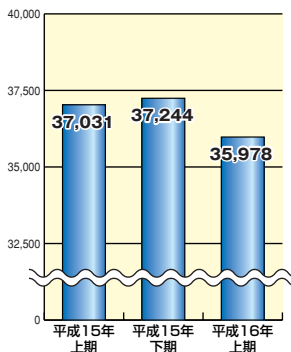
## ●経常損益



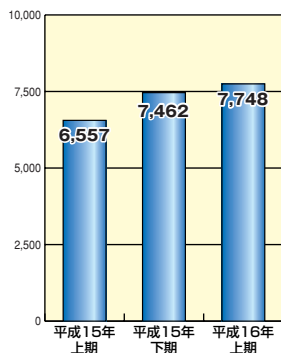
## ●純損益



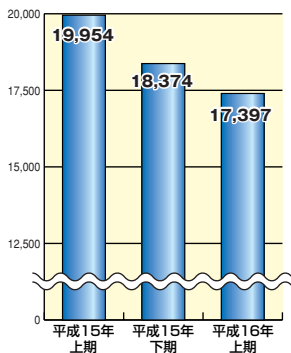
## ●総資産



## ●純資産



## ●借入金・社債等残高



- 名称(商号) JFE(ジェイ エフ イー)ホールディングス株式会社  
【英文名称：JFE Holdings, Inc.】
- 本店所在地 東京都千代田区丸の内一丁目1番2号 〒100-0005  
電話 03(3217)4049 (代表)
- 設立 平成14年9月27日
- 主要な事業内容 鉄鋼事業、エンジニアリング事業をはじめとする事業会社の株式を所有することによる当該会社の支配・管理
- 資本金 1,000億円
- 従業員数 108名
- 上場証券取引所 株式会社東京証券取引所  
株式会社大阪証券取引所  
株式会社名古屋証券取引所
- 証券コード 5411

## ●取締役および監査役

### 取締役

代表取締役会長 江本寛治  
代表取締役社長 下垣内洋一  
代表取締役 大谷長  
代表取締役 宮崎徹夫  
取締役 数土文夫  
取締役 土手重治

### 監査役

監査役(常勤) 佐乗慎二  
監査役(常勤) 林建夫  
監査役 田代有嗣  
監査役 西之原敏州

(注) 監査役田代有嗣および西之原敏州の両氏は、株式会社の監査等に関する商法の特例に関する法律第18条第1項に定める社外監査役であります。

## ●執行役員

会長 江本寛治 Co-CEO (共同最高経営責任者)  
社長 下垣内洋一 Co-CEO (共同最高経営責任者)  
副社長 大谷長 総務・法務部門、企画部門、環境ソリューションセンターおよびDMEプロジェクトの統括  
副社長 宮崎徹夫 財務・IR部門、経理部門の統括  
専務 金澤一輝 環境ソリューションセンター長およびDMEプロジェクトの担当  
専務 南波佐間義之 総務・法務部門長  
専務 山崎敏邦 経理部門長  
専務 斎藤脩 企画部門長  
常務 林田英治 財務・IR部門長

# JFEグループ事業会社の状況

## 1. JFEスチール株式会社

### (1) 会社概要

- 代表取締役社長：数土 文夫
- 本店所在地：東京都千代田区内幸町二丁目2番3号
- 資本金：2,396億円
- 中間連結売上高：1兆1,144億円
- 中間連結経常利益：1,911億円
- 従業員数（単独）：14,110名

### (2) 事業内容

鉄鋼製品の製造・販売

### (3) 生産拠点

東日本製鉄所（千葉地区・京浜地区）、西日本製鉄所（倉敷地区・福山地区）、知多製造所

### (4) 主要な子会社等（◎：連結子会社、○：持分法適用会社）

#### 資源・原材料

- ◎ JFE精密株
- ◎ JFEミネラル株
- ◎ 水島合金鉄株
- ◎ JFE炉材株

#### 鋼材加工・加工製品

- ◎ JFE鋼管株
- ◎ JFE鋼板株
- ◎ JFE建材株
- ◎ JFEコンテナ株
- ◎ JFE継手株
- ◎ リバースチール株
- ◎ タイ・コーテッド・スチール・シート・カンパニー・リミテッド
- ◎ 日本鑄造株
- カリフォルニア・スチール・インダストリーズ・インク
- タイ・コールド・ワールド・スチール・シート・パブリック・カンパニー・リミテッド

#### 設備・工事

- ◎ JFEシビル株
- ◎ 福山共同火力株
- ◎ エスケケー条鋼株
- ◎ JFEメカニカル株
- ◎ 水島共同火力株
- ◎ ダイワスチール株
- ◎ JFE電制株
- ◎ (株)JFEサンソセンター
- ◎ 豊平製鋼株
- ◎ 東北スチール株

#### 鉄構・仮設

- ◎ 川鉄橋梁鉄構株
- ◎ JFEシステムズ株
- ◎ JFE鋼材株
- ジェコス株
- (株)エクサ

#### 化学

- ◎ JFEケミカル株
- ◎ JFEライフ株
- ◎ JFE物流株

#### 商社

- JFE商事ホールディングス株

## (5) 連結財務諸表

### ●中間連結貸借対照表（要旨）

（平成16年9月30日現在）

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)	百万円	(負債の部)	百万円
流動資産	954,785	流動負債	1,109,269
現金及び預金	59,855	支払手形及び買掛金	289,494
受取手形及び売掛金	317,859	短期借入金	421,207
棚卸資産	434,686	一年内償還社債	100,000
その他	143,696	その他	298,566
貸倒引当金	△ 1,312	固定負債	1,471,741
固定資産	2,316,580	社債	321,000
有形固定資産	1,814,833	長期借入金	883,258
建物及び構築物	484,769	退職給付引当金	113,495
機械装置及び運搬具	779,035	特別修繕引当金	46,724
土地	504,604	その他	107,262
建設仮勘定	29,264	負債合計	2,581,010
その他	17,159	(少数株主持分)	
無形固定資産	55,346	少数株主持分	34,429
投資その他の資産	446,400	(資本の部)	
投資有価証券	282,604	資本金	239,644
その他	177,969	資本剰余金	383,146
貸倒引当金	△ 14,173	利益剰余金	41,255
繰延資産	62	土地再評価差額金	14,331
		その他有価証券評価差額金	29,513
		為替換算調整勘定	△ 51,903
		資本合計	655,987
資産合計	3,271,428	負債、少数株主持分及び資本合計	3,271,428

### ●中間連結損益計算書（要旨）

（自 平成16年4月1日  
至 平成16年9月30日）

科 目	金 額
(経常損益の部)	百万円
営業損益の部	
売上高	1,114,424
営業費用	920,430
営業利益	193,994
営業外損益の部	
営業外収益	24,042
営業外費用	26,867
経常利益	191,169
(特別損益の部)	
特別利益	11,243
特別損失	108,768
税金等調整前中間純利益	93,644
法人税、住民税及び事業税	70,311
法人税等調整額(益)	16,272
少数株主利益	89
中間純利益	39,516

## 2.JFEエンジニアリング株式会社

### (1) 会社概要

- 代表取締役社長：土手 重治
- 本店所在地：東京都千代田区丸の内一丁目1番2号
- 資本金：100億円
- 中間連結売上高：1,024億円
- 中間連結経常損失：70億円
- 従業員数（単独）：2,246名

### (2) 事業内容

エンジニアリング事業（エネルギー関連分野、環境関連分野、製鉄技術に関する分野、鋼構造分野、産業機械分野）

### (3) 生産拠点

鶴見事業所、津製作所、清水製作所

### (4) 主要な子会社等（◎：連結子会社、○：持分法適用会社）

- ◎ JFE工建(株)
- ◎ JFE環境(株)
- 日本鑄鉄管(株)
- ◎ JFEプラント&サービス(株)
- ユニバーサル造船(株)
- スチールブランテック(株)

### (5) 連結財務諸表

#### ●中間連結貸借対照表(要旨)

(平成16年9月30日現在)

科目	金額	科目	金額
(資産の部)	百万円	(負債の部)	百万円
流動資産	207,371	流動負債	183,889
現金及び預金	8,752	支払手形・工事未払金等	84,616
預け金	1,678	短期借入金	37,967
受取手形・完成工事未収入金等	80,158	未払費用	11,795
親会社株式	4,513	未成工事受入金	39,654
未成工事支出金等	77,590	引当金	2,450
短期貸付金	13,191	その他	7,406
繰延税金資産	5,150	固定負債	49,025
その他	16,557	長期借入金	25,273
貸倒引当金	△ 223	退職給付引当金	22,856
固定資産	115,902	その他引当金	673
有形固定資産	37,530	その他	221
建物及び構築物	17,207	負債合計	232,915
機械装置及び運搬具	8,104		
土地	10,152	(少数株主持分)	
建設仮勘定	817	少数株主持分	1,933
その他	1,247		
無形固定資産	2,898	(資本の部)	
投資その他の資産	75,473	資本金	10,000
投資有価証券	56,721	資本剰余金	40,751
繰延税金資産	8,031	利益剰余金	25,071
その他	15,437	その他有価証券評価差額金	12,579
貸倒引当金	△ 4,717	為替換算調整勘定	22
		資本合計	88,425
資産合計	323,274	負債、少数株主持分及び資本合計	323,274

## ●中間連結損益計算書(要旨)

(自 平成16年4月1日  
至 平成16年9月30日)

科目	金額
(経常損益の部)	百万円
営業損益の部	
完成工事高	102,437
営業費用	112,179
営業損	9,742
営業外損益の部	
営業外収益	3,878
営業外費用	1,182
経常損失	7,047
(特別損益の部)	
特別利益	8,378
特別損失	4,805
税金等調整前中間純損失	3,473
法人税、住民税及び事業税	△ 713
法人税等調整額(益)	2,143
少数株主損失	189
中間純損失	427

## 3.JFE都市開発株式会社

### (1) 会社概要

- 代表取締役社長：重見 憲明
- 本店所在地：東京都千代田区丸の内一丁目1番2号
- 資本金：30億円
- 中間連結経常利益：6億円
- 中間連結売上高：102億円
- 従業員数（単独）：52名

### (2) 事業内容

都市開発事業（大規模複合開発、マンション分譲、資産活用）

## 4.川崎マイクロエレクトロニクス株式会社

### (1) 会社概要

- 代表取締役社長：平野 征
- 本店所在地：千葉県美浜区中瀬一丁目3番地
- 資本金：50億円
- 中間連結経常利益：15億円
- 中間連結売上高：185億円
- 従業員数（単独）：506名

### (2) 事業内容

半導体集積回路の設計・製造・販売

### (3) 生産拠点

宇都宮工場

## 5.JFE技研株式会社

### (1) 会社概要

- 代表取締役社長：北田 豊文
- 本店所在地：川崎市川崎区南渡田1番1号
- 資本金：1,000万円
- 従業員数（単独）：89名

### (2) 事業内容

鉄鋼事業、エンジニアリング事業に共通する中核技術ならびに成長分野プロジェクトの研究開発

## 鉄鋼原料の安定調達

JFEスチール(株)は、鉄鋼原料を長期安定的に調達するため、資源開発投資、長期契約、コークス炉増設を決定いたしました。

### 資源開発への投資

BHP-Billiton社(英豪)他2社と共同で新J/Vを設立し(来年7月予定)、豪州の主要鉄鉱山であるヤンディ鉱山の次期主力鉱区「W-4鉱区」を開発することに合意いたしました(権益比率:20%)。



(ヤンディ鉱山)

また、需給がタイトなシリコマンガンの安定調達のため、オールドス電力冶金有限責任公司(中国)および三井物産(株)と、生産・販売合弁会社を中国に設立いたします。

### 鉄鉱石長期契約の締結

下記の2社と、鉄鉱石安定調達の為、長期購入契約を締結いたしました。

BHP-Billiton社(英豪):11年間、16百万トン/年

CVRD社(ブラジル):10年間、10百万トン/年(PSC\*向け含む)  
※PSC:JFEスチール(株)100%子会社の焼結鉱生産会社

## 西日本製鉄所(福山地区)第5コークス炉D団の増設

世界的に需給が逼迫しているコークスの外部からの購入量を削減し、一層のコスト合理化を実現するため、コークス炉を増設することといたしました(平成18年6月完工予定)。

投資額:約110億円、生産能力:約40万トン

## 広州南沙一貫製鉄所プロジェクトのFS共同実施

JFEスチール(株)は、広州鋼鉄企業集团有限公司(以下、「広州鋼鉄」と)広東省広州市南沙開発地区での一貫製鉄所建設に関するFS(事業性検証)を共同で実施することに合意いたしました。

マーケット環境に優れた広東省で、一貫製鉄所の建設をかねてより計画していた広州鋼鉄の要請に基づき、本年8月から1年間の予定でFSに参画することといたしました。事業参加につきましては、FSの結果をふまえて、改めて判断する予定であります。

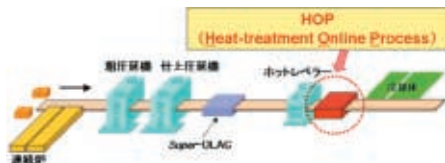
なお、両社は、主として自動車用溶融亜鉛鍍金鋼板を製造・販売する合弁会社(広州JFE鋼板有限公司)を設立、南沙開発地区で工場建設を進めております。

## 厚板ハイテン製造プロセスの革新

JFEスチール(株)は、同社のオンリーワン技術として、世界で初めて厚板オンライン加熱設備「HOP」(Heat-treatment On-line Process)を開発・実用化し、西日本製鉄所福山地区厚板工場において、本年5月から本格的に営業生産を開始いたしました。

近年の構造物の大型化・軽量化に伴う厚板ハイテン材の需要拡大に対応し、いち早く量産プロセスの開発に取り組み、電磁コイルを用いて厚板を通過させながら加熱を行う高効率誘導加熱プロセスである「HOP」の実用化に成功いたしました。「HOP」は、オンラインでの連続熱処理と組織制御の自由度拡大を可能とし、品質のみならず数量、納期等の面でもこれまでの常識を打ち破る革新的な高級ハイテン材製造プロセスです。

同社は、今後ともお客様のニーズにお応えできる最先端の技術革新、商品開発に注力してまいります。



## 「福山リサイクル発電」営業運転開始

JFEエンジニアリング(株)は、広島県下14市町村で排出される一般廃棄物から製造されたRDF(ごみ固形化燃料)を溶融し、発電する福山リサイクル発電事業に取り組んでまいりましたが、本年4月から営業運転を開始いたしました。RDFをガス化溶融炉で処理することから、有害物質の発生を低く抑えられるという特長があり、スラグを土木資材として活用することも可能です。同社は、リサイクル性・経済性に優れたガス化溶融炉を市場に展開することにより、資源循環型社会の形成に貢献してまいります。

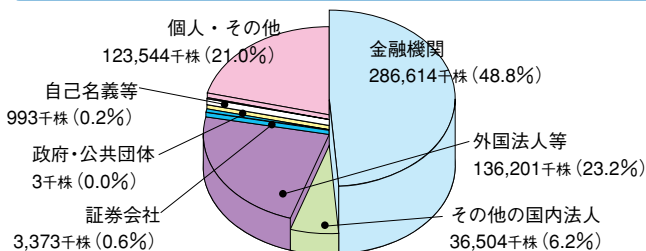


(福山リサイクル発電所)

# 株式の状況 (平成16年9月30日現在)

会社が発行する株式の総数	2,298,000,000株
発行済株式総数	587,235,278株
株主数	396,434名

## ●所有者別分布状況



## ●大株主

株主名	所有株式数(千株)	議決権比率(%)
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	63,922	11.2
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	61,334	10.7
日本生命保険相互会社	20,072	3.5
第一生命保険相互会社	13,705	2.4
東京海上火災保険株式会社	9,976	1.7
株式会社みずほコーポレート銀行	9,721	1.7
株式会社損害保険ジャパン	8,419	1.5
ステート ストリート バンク アンド トラスト カンパニー 505103	7,604	1.3
明治安田生命保険相互会社	7,103	1.2
JFE従業員持株会	6,399	1.1

(注) 東京海上火災保険株式会社は、平成16年10月1日に日動火災海上保険株式会社と合併し、東京海上日動火災保険株式会社となりました。

## ●株式事務のご案内

決算期	3月31日
定時株主総会	6月に開催
定時株主総会および利益配当の基準日	3月31日
中間配当基準日	9月30日
臨時基準日	必要ある場合にあらかじめ公告のうえ設定
1単元の株式の数	100株
手数料等	①株券再発行等の手数料：印紙税相当額 ②単元未満株式の買取および買増手数料： 株式の売買の委託に係る手数料相当額 ③上記①、②の手数料の消費税等相当額：手数料に加算
名義書換代理人	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 〒103-8670 みずほ信託銀行株式会社
同事務取扱所	東京都江東区佐賀一丁目17番7号 〒135-8722 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部 電話 03(5213)5213 (代表)
同取次所	みずほ信託銀行株式会社全国各支店 みずほインベスターズ証券株式会社本店および全国各支店
公告掲載新聞	日本経済新聞

◆当社ホームページアドレス：<http://www.jfe-holdings.co.jp/>

◆貸借対照表、損益計算書掲載ホームページアドレス：<http://www.jfe-holdings.co.jp/kessan/index.html>

◆みずほ信託銀行(株)専用ホームページアドレス：<http://www.mizuho-tb.co.jp/daikou>